

ニュースリリース
—News Release— 神奈川工科大学

神奈川工科大学企画入学課
 TEL : 046-291-3002 kikaku@kait.jp

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。本学では昨年につき本学主催のシンポジウム（略称：KAIT シンポジウム 2011）を開催する予定です。ここに、シンポジウムの概要をご紹介します。ご高覧いただければ幸いです。敬具

KAIT シンポジウム 2011

—安全安心社会をつくる情報技術を探る—

神奈川工科大学は「環境・エネルギー」「情報」「生物生命」を重点とした課題解決型研究に取り組んでおり、それらの成果を広報し、外部の関連分野の方々と交流する機会として年1回、全学シンポジウム（KAIT シンポジウム）を主催し、昨年は「環境・エネルギー分野」をテーマに200人以上の参加をいただきました。本年は「情報分野」をテーマとし、2011年11月19日の開催を決定いたしました。

テーマは、「便利、豊かな社会」から、このたびの大震災をふまえ『安全安心社会をつくる情報技術を探る』として、招待講演、研究発表、IT 夢コンテスト成果発表会、地域密着型の一般市民向け・家族向けのワークショップ等を開催します。多数の皆様のご参加、ご聴講をお待ちしております。

【開催日時】 2011年11月19日(土) 10:30～16:40

【開催場所】 神奈川工科大学 情報学部棟 メディアホール他

【主な内容】

1. 招待講演

- (1) 「ライフラインとしての情報通信技術」 安田 浩 (東京大学 名誉教授)
 (2) 「情報の信頼性」 林 紘一郎 (情報セキュリティ大学院大学 学長)

2. パネル討論

「緊急時に安全確実な情報連絡手段を確立する」

パネラー：上記招待講演者、米倉 達広(茨城大学教授)、辻畑 昭夫(宇宙航空研究開発機構 チーフエンジニア・特任参与)、小宮 一三 (本学 学長)、他

3. 本学からの研究報告

地域を守る情報技術 いおろい 五百蔵 重典 (本学 情報工学科 准教授)

あらゆる人を支える情報技術 高尾 秀伸(本学ロボット・メカトロニクス学科 准教授)

4. 一般市民向けワークショップ・体験講座・ポスター

- 「東日本大震災被災者の情報入手方法 ～茨城県を事例に～」,
 「IT 夢コン 2011 報告&入賞者発表」, 「“殺陣”で学ぶ自分のキャラクター」,
 「入っているかな? いないかな? 遺伝子組み換え作物」,
 「『思い出サルベージアルバム・オンライン』—被災写真を全て元の持ち主のところへ—」,
 「放射能はオバケじゃない! 霧箱制作で学ぶ自然放射線の可視化」,
 「『ネットワークでできること』～ネットワーク・セキュリティ・ロボットの体験～」,
 「豊かな社会生活へ情報技術を活用する取り組み」

参加方法・詳細はホームページより (10月中旬より予約受付予定)

【ホームページ・お問い合わせ先】

神奈川工科大学 PCステーション内 シンポジウム事務局 電話：046-291-3268

ホームページ：<http://kait.jp/sympo> メール：sympo2011@kait.jp

【後援】

神奈川県教育委員会、厚木市、厚木市教育委員会、電子情報通信学会、情報処理学会、経営情報学会、芸術科学会、日本ソフトウェア科学会、日本社会情報学会(JSIS)、宇宙航空研究開発機構(JAXA)